

## 寄せ蛾記

埼玉蛾類談話会 発行

YOSEGAKI : THE SAITAMA HETERO CERISTS' GROUP

(埼玉県産蛾類分布資料 41)

## 浦和市のメイガ類

大島 進

1973年9月から1975年5月にかけて、浦和市松本新田で若干のメイガを採集したので報告します。

1. ナノメイガ *Mesographe forficalis* L.  
1 ex. 20. IX. 1973      1 ex. 22. IX. 1973
2. シロオビノメイガ *Hymenia recurvialis* FABRICIUS  
3 exs. 20. IX. 1973      1 ex. 22. IX. 1973  
1 ex. 10. VI. 1974
3. アマナミノメイガ *Eurrhynchos accessalis* WALKER  
4 exs. 12. IX. 1974      1 ex. 17. IX. 1974
4. コブノメイガ *Cnaphalocrocis medinalis* GUENEÉ  
1 ex. 20. IX. 1973
5. モモノメイガ *Dichocrocis surusalis* WALKER  
1 ex. 7. V. 1974
6. モンキクロノメイガ *Syllepte luctuosalis* BREMER  
1 ex. 20. IX. 1973      1 ex. 7. VIII. 1974
7. ワタノメイガ *S. derogata* FABRICIUS  
1 ex. 22. IX. 1973
8. ヒロバウスグロノメイガ *S. lephophoralis* HAMPSON  
1 ex. 22. IX. 1973
9. マエアカスカシノメイガ *Palpita nigropunctalis* BREMER  
1 ex. 4. X. 1973      1 ex. 24. III. 1974  
1 ex. 7. IV. 1974
10. ヨツボシノメイガ *Glyphodes quadrimaculalis* BREMER  
et GRAY  
1 ex. 22. IX. 1973

11. ヌウグモノメイガ *Micractis mammialis* WALKER  
1 ex. 7. VI. 1974      3 exs. 10. VI. 1974
12. クロモンキノメイガ *Udea testacea* BATLER  
1 ex. 7. VI. 1974      1 ex. 10. VI. 1974  
7 exs. 12. IX. 1974
13. ヒメダラミスメイガ *Nymphula turbata* BUTLER  
1 ex. 20. IX. 1973      1 ex. 22. IX. 1973
14. モモイロシマメイガ *Hypsopygia mauritialis* BOISDUVAL  
1 ex. 11. VII. 1974
15. トビイロシマメイガ *H. regina* BUTLER  
1 ex. 22. IX. 1973      1 ex. 28. IX. 1973
16. カシノシマメイガ *Pyralis farinalis* L.  
1 ex. 22. IX. 1973      1 ex. 17. IX. 1974
17. オオウスベニトガリメイガ *Endotricha icelusalis* WALKER  
1 ex. 25. IX. 1973
18. イツテンオオメイガ *Schoenobius lineatus* BUTLER  
1 ex. 22. IX. 1973      1 ex. 27. IX. 1973
19. シロスジツガ *Crambus argyrophorus* BUTLER  
1 ex. 11. VII. 1974
20. クロスジツガ *Flavocrambus striatellus* LEECH  
1 ex. 22. IX. 1973
21. ナカモンツガ *Catoptria porcellanella* MOTSCHULSKY  
1 ex. 22. IX. 1973
22. ツツガ *Anchylolomia japonica* ZELLER  
1 ex. 22. IX. 1973

(大島 進一 T332 川口市芝南町 3270)

## 糸魚川市におけるニホンセセリモドキ の一記録

原 聖 樹

Loehdorfia の調査で 姫川谷(新潟県糸魚川市小滝)を訪れた  
ところ、路傍を飛翔中のニホンセセリモドキ 1 匹を得ることができた  
ので報告しておく。

採集地：糸魚川市小滝 <300m> 地点

年月日：1976年5月9日(晴)

採集：筆者(標本は市川和夫氏が保管)

なお、同地にはギフチョウ(ゴシノカンアオイ・ウスバサイジンに産卵)の他、  
エゾスジグロシロチョウ 1 匹、サカハチチョウ 3 匹、シータテハ 1 匹、ヤマキ  
マダラヒカゲ 1 匹 などが見られた。

(埼玉県産蛾類分布資料 42)

入間郡越生町の蛾

市川和夫

本県の蛾については、平地では浦和付近のもの、山地では秩父地方についてある程度まとまった報告がみられるが、それ以外の地域の記録は僅少である。とくに八王子構造線沿いの丘陵地の蛾は今後とくに注目すべきと思われるが、今回、南部敏明氏(県立越生高校教諭、蜂類の研究者)から、越生町にある県立越生高校で採集した若干の蛾を頂いたので感謝し、採集個体についてここに記録しておく。

1. キハラゴマダラヒトリ *Spilesoma lubricipeda* L. 1♀
2. クロオビリンガ *Gelastocera exusta* BUTLER 1♀
3. オオシラミアツバ *Zanclognatha fractalis* GUENÉE 1♂
4. アカヒゲドクガ *Dasychira lunulata* BUTLER 1♂
5. モンシロドクガ *Euproctis similis* FUESSLY 4♂
6. アシベニカギバ *Psiloreta pulchripes* BUTLER  
(f. *calceolaria* BUTLER) 1♀
7. ヒメシヤク属の1種 *Scopula* sp. 1♂
8. ムスジシロナミシヤク *Asthema nymphaeata* STAUDINGER  
2♀, 1♂
9. クロクモエダシヤク *Apocleora rimosa* BUTLER 1♂
10. ムラサキイラガ *Apoda dentatus* OBERTHÜR 1♀
11. トガリノメイガ属の1種 *Endotricha* sp. 3♂
12. ウスグロノメイガ *Bradina admixtalis* WALKER 1♀, 1♂
13. モモノメイガ *Dichocrocis punctiferalis* GUENÉE  
3♂
14. シロテンキノメイガ *Nacoleia commixta* BUTLER 1♀
15. モンキクロノメイガ *Syllepta luctuosalis* BREMER 2♂
16. マエアカスカシノメイガ *Polpita inusitata* BUTLER 1♀, 1♂
17. スカシノメイガ *Glyphodes pryeri* BUTLER 1♀

(埼玉県産蛾類分布資料 43)

ヨツモンキヌガの飼育  
記録

市川和夫

スガ類と思われるシロザを食う  
幼虫を採集し、コアカザを与えて  
飼育したところ、1976年7月5日

ごろ虫蛹化、同12日に2♀が羽化した  
ら、キヌガ科の\*ヨツモンキヌガ  
*Scythris sinensis* C. et R.  
FELDER であることが判明した。

飼育羽化：1976年7月12日 2♀  
標本保管：筆者

岩槻市慈恩寺の8月と9月の蛾

市川和夫

1975年に大熊光治氏(春日部中学校教諭,水生昆虫類の研究者)は岩槻市の慈恩寺で夜間灯火による採集をされ,その時に採れたもののうち蛾類をすべて筆者が提供を受けた。

この中には本県未記録のキムジシロナミシマクとシロツトガが含まれており,また,8月19日と9月14日という様に1ヶ月足らずの間に,出現する種類がほとんど異なることが特筆される。資料提供者の大熊光治氏のご好意に感謝する。

(Ⅰ) 1975年8月19日に採集した蛾

1. キロスズメ *Theretra nessus* DRURY 1 ex.
2. ウンモンズズメ *Callambulyx tatarinovi* BREMER et GREY 4♂
3. スジモンヒトリ *Spilarctia seriato-punctata* MOTSCHULSKY 1♂
4. オビヒトリ *S. subcarnea* WALKER 2♀, 3♂(前翅表面も相当赤い)
5. キハラゴマダラヒトリ *Spilosoma lubricipeda* L. 1♂
6. シロヒトリ *S. nivea* MÉNÉTRIÉS 1♀, 4♂
7. シロシタケンモン *Acronicta hercules* C. et R. FELDER 1♂
8. テンオビヨトウ *Nonagria turpis* BUTLER 1♂
9. モクメヨトウ *Axylia putris* L. 1♀
10. ヒメウスグロヨトウ *Athetis lapidea* WILEMAN 1♀
11. カキバトモエ *Eumonodia vespertilio* FABRICIUS 1♂
12. オオウンモンクヂバ *Mocis undata* FABRICIUS 1♂
13. ホソバシマチホコ *Fentonia ocypte* BREMER 1♀
14. セダカシマチホコ *Nadata cristata* BUTLER 1♂
15. ムクツマキシマチホコ *Phalera fuscescens* BUTLER 1♂
16. モンクロナシマチホコ *P. flavescens* BREMER et GREY 4♀, 4♂
17. クロシタアオイラガ *Parasa sinica* MOORE 1♂
18. イラガ *Cnidocampa flavescens* WALKER 1♀
19. ゴマフボクドウ *Zeuzera multistrigata leuconotum* BUTLER 4♂
20. マエキツトガ *Calamotropha inclaralis* WALKER 3♀
21. ニカメイガ *Chilo suppressalis* WALKER 1♀
22. シロイチモジマダラメイガ *Etiella zinckenella* TREITSCHKE
23. ヒメマダラミスメイガ *Nymphula turbata* BUTLER 1♀
24. ヒロバウスグロノメイガ *Syllepta lophophoralis* HAMPSON
25. フキノメイガ *Micractis variabilis* BREMER 1♀
26. プライヤハマキ *Acleris affinatana* SWELLEN 1♀
27. (他に小蛾類 3種4個体あり, 未だ種名を決定するに至らず)

(Ⅱ) 1975年9月14日に採集した蛾

1. カノコガ *Amata fortunei* De L'ORZA 1♀
2. ゴマダラバニコケガ *Miltochrista pulchra* BUTLER
3. クロテンハイロコケガ *Eugoa bipunctata grisea* BUTLER
4. カブラヤガ *Agrotis fucosa* BUTLER 2♀

5. シロシタヨトウ *Mamestra illoba* BUTLER 1♂
6. フタオビキヨトウ *Mythimna turca limbata* BUTLER 1♂
7. クサシロヨトウ *Leucania loreyi* DUPONCHEL 1♀
8. ナカスジキヨトウ *Meliana flammea stenoptera* STAUB-DINGER 1♂
9. ベニモンヨトウ *Procus vulnerata* BUTLER 1♂
10. フタテンヒメヨトウ *Hadjina biguttula* MOTSCHULSKY 1♂
11. フジロアツバ *Badiza simplex* BUTLER 1♂
12. アカマエアツバ *Simplicia rectalis sicca* BUTLER 1♀
13. ウスキミスジアツバ *Zanclognatha arenosa* BUTLER 1♀
14. シラミアツバ *Z. innocens* BUTLER 1♂
15. スギドクガ *Dasychira argentata* BUTLER 1♂
16. マドクガ *D. locuples confusa* BREMER 1♀  
この個体は、前翅外横線が脈6上で角張らず前縁まで一直線である。しかし、他の斑紋はマドクガとほぼ同じなので一応本種としておく。
17. モンシロドクガ *Euproctis similis* FUESSLY 2♀
18. タケカレハ *Philudoria albomaculata* BREMER 1♂
19. キトガリヒメシメク *Scopula emissaria lactea* BUTLER 1♀
- \*20. キムジシロナミシメク *Asthena anseraria corculina* BUTLER 2♂, 1♂  
本県未記録。従来から県内各地で採集されていたが、筆者は種名を決定する自信と能力が無かったので今まで記録しなしていたもの。
21. クロクモエダシメク *Apocleora rimosa* BUTLER 1♀, 4♂
- \*22. シロツトガ *Calamotropha purella* LEECH 1♀
23. マエキツトガ *C. inclaralis* WALKER 1♂
24. アカマダラメイガ *Nephoteryx semirubella* SCOPOLI 1♀
25. シロイチモジマダラメイガ *Etiella zinckenella* TREITSCHKE 3♀, 1♂
26. トビイロシマメイガ *Hypsopygia regima* BUTLER 1♀
27. フタスジシマメイガ *Orthopygia glaucinalis* L. 1♂
28. ヒメマダラミズメイガ *Nymphula turbata* BUTLER 3♀, 2♂
29. トガリノメイガ属の1種 *Endotricha* sp. 4♂
30. コブノメイガ *Cnaphalocrocis medinalis* GUENÉE 6♀, 2♂
31. モモノメイガ *Dichocrocis punctiferalis* GUENÉE 3♀, 1♂
32. モンキクロノメイガ *Syllepte luctilosalis zelleri* BREMER 1♂
33. ヨスジヒメシメク *Gnapholitha delineana* WALKER 1♂
34. クリオオシメク *Cydia splendana* HÜBNER 1♀, 1♂
35. (他に小蛾類約10種あり、未同定。)

《短報》

名栗村森河原における  
ウスバシロチョウの記録  
原 聖 樹

1976年5月16日 11時~12時(すくもり)。入間郡名栗村森河原にお

いて飛翔中のウスバシロチョウ 2exs. を確実に目撃しました。他には、穴沢へ天目指峠でツマキチョウ 1♂、トラアジミ 1♀(新鮮)と、ウツギ(白)の花上でクモに捕えられたサカハチチョウ 1♂(新鮮)を採集しただけで、以後天候悪化のため帰路につきました。

# 城峰山の蝶類採集記録

松本和馬

1973年5月27日(晴) 1/50000「新志」参照

コース 秩父鉄道 皆野駅 バス 太田 → 久長 → 下吉田 → 阿熊  
(群馬県) 鬼石 バス 烏羽 ← 宮本 ← 城峰山頂 ←

吉田行のバスに乗りおくれでしまい、太田から下吉田までをハルゼミの合唱を聞きながら歩を進める。ミヤマカラスアゲハは阿熊谷中流から現れ、山頂に多い。城峰山頂ではキアゲハの占有行動を観察する。阿熊谷にはトチノキがあり、北側下山路にはさらに多く、雑ってスキタノリリの生息には好適。カラスアゲハは全山に多く、この個体は県南低地や浦山口等の個体と異なり、後翅表面上部に青色が充満して美しい。ウスバシロは山頂にのみ見出されたがムラサキケマンは山頂に少しあり、三峰山頂の本種の産地と似た状態である。阿熊谷にもウスバシロの飛びそうな環境が多い。山頂は草原がほとんどなく、ミスナラ・アワブキ等が多い。

以下採集記録中、○は新鮮、◎鮮度中位、●汚損を示し、(目)は目撃(捕)は捕獲して確認、(採)は採集したことを示す。

1. コチャバネセセリ 1 ex. ○(目) 新志
2. アオバセセリ 1 ex. ●(採) 他に約20 exs. (目) 山頂
3. ダイミョウセセリ 1 ex. ○(採) 阿熊谷
4. ヒメキマダラセセリ 1 ex. ○(採) 彦久保
5. ミヤマセセリ 1♂ ●(捕) 山頂
6. モアゲハ 4 exs. ◎ (目・捕) 山頂
7. オナガアゲハ 1 ex. (目) 阿熊谷立沢西側
8. カラスアゲハ 2♂ ○(採) 阿熊谷、宮本、他に全山で約50 exs. (目)
9. ミヤマカラスアゲハ 1♂ ○(目) 阿熊谷立沢西側、山頂で約20 exs. (目)
10. ウスバシロチョウ 1♂ ○(採) 山頂直下北面
11. モンシロチョウ 1♂(春型) ●(捕) 阿熊谷松場、1♂(夏型) ○(捕) 阿熊谷横田倉、横田倉以下にて約10 exs. (夏型)、太田～下吉田にて無数(夏型)
12. スジグロシロチョウ (エゾスジグロもいたかもしれないが確認しなかった) 太田～横田倉までホッホッ
13. ツマキチョウ 1♀ ○(捕)
14. モンキチョウ 2 exs. (黄色) 久長
15. バコシジミ 1 ex. (目) 阿熊谷
16. ヤマトシジミ 1♀ ○(採)・3 exs. (目) 阿熊谷
17. ルリシジミ 1♀ ●(捕) 阿熊谷
18. クロヒカゲ 1♀ ○(採) 新志
19. ヒメウラナミジャノメ 約10 exs. (目) 彦久保～松場
20. コジャノメ 3 exs. (目) 阿熊谷
21. サカハチチョウ 1♀ ○(採) その他多数、南面は田倉以上、北面は宮本以上
22. クモガタヒョウモン 13♂ ○◎(採) 山頂、600m以上で約50 exs. (目)

23. イチモンジチョウ 約20 exs. (目) 松場～800m付近, 貯木場～宮本.  
 24. コミスジ 約40 exs. (目) 松場～800m, 貯木場～宮本, 山頂でも目撃.  
 25. キダテハ 1 ex. ● (目) 宮本  
 26. スミナガシ 1 (♂?) (目) 山頂, 樹上でテリトリーを依っていた.  
 27. アサギマダラ 1♀ ◎ (採) 北倉下山路中腹

ハルゼミの合唱を久長北側の山林, 阿熊谷で聞いた.

(松本和馬, 〒338 宇野市上峰 304)

姫川谷初夏の蝶メモ

原 聖 樹

1975年5月25日・1976年6月1日の両日, *Loekdorfia* の調査で長野県北安曇郡小谷村の姫川谷を訪れた。そのときの確認種を次にメモしておく。(◎=新鮮, ⊙=鮮度中位, ●=汚損を示す)

1. ウスバシロチョウ: 1♂ VI-1 [伊折], 1♀1♂ VI-1 [平間], 多数♂ ⊙◎ VI-1 [佐原], 6♂ ⊙ V-25・2♂ VI-1 [石原], 2♂ V-25 [太田], 1♂ V-25 [曾田～奉納], 1♂ VI-1 [石坂], 1♂ ⊙ VI-1 [来馬].
2. カラスアゲハ(春型): 1♂ ⊙ V-25 [曾田～奉納], 1♂ ⊙ V-25 [谷川上流], 1♂ ⊙ V-25 [浦川・姫川合流点], 1♂ ⊙ VI-1 [浦川下流], 1♂ ⊙ VI-1 [土沢].
3. ミヤマカラスアゲハ(春型): 1♂ VI-1 [佐原], 1♂ ⊙ V-25 [曾田～奉納], 1♂ ⊙ V-25 [谷川上流], 1♂ ⊙ V-25・2♂ ⊙ VI-1 [浦川下流], 2♂ ⊙ V-25 [石坂], 2♂ ⊙ VI-1 [土沢].
4. モンキチョウ: 1♂ VI-1 [来馬].
5. ツマキチョウ: 1♂ ⊙ VI-1 [杉山], 1♂ ● VI-1 [佐原], 1♀ ⊙ V-25 [太田], 1♂ V-25 [曾田～奉納], 1♂ ⊙ VI-1 [浦川下流], 1♂ ⊙ VI-1 [来馬].
6. クモマツマキチョウ: 1♂ ⊙ V-25 [石原].
7. エゾスジグロシロチョウ(春型): 6♂ ⊙◎ V-25 [浦川上流].
8. ツバメシジミ(春型): 1♀ ⊙ VI-1 [佐原].
9. アサギマダラ: 1♂ ⊙ VI-1 [土沢].
10. サカハチチョウ(春型): 多数♂ ⊙ VI-1 [土沢].
12. スミナガシ: 1 ex. VI-1 [土沢].

(原 聖樹: 〒220-02 神奈川県津久井郡津久井町 中野617 北初餐)

麓山の蝶類採集記録

松本和馬

1973年6月17日(曇のち雨) 5000「寄居」参照

コース 秩父鉄道 皆野駅 → 麓山 → 中尾 → 二本木峠への道  
親粁駅 ← 中尾 ←

この付近一帯の低山の斜面、山麓の落葉樹林にはウラゴマダラシジミが多く、オオミドリシジミ(ミズイロオナガシジミも混っていたように見えた)も混飛する、周辺地域でも同様ではなからうか?

アカシジミは全く見られず、ウラナミアカシジミは下記の1頭のみ、山頂草原にはカシワが散在したが、ハヤシドリシジミは見つからなかった。

問題のアサマシジミは昆虫誌上で「多産し、しかもヤリガタケシジミのように青い」などと書かれたためか、何人か採集に来ており、中にはひどい乱獲をやって「完全に採集したから、君達はあきらめろ」などという人(東京から来たという)がいた。実際にはそう多いものではなく、発生地も狭いし、青色の発達も普通より良いといった程度で、比較的発達のよいものが少し混じる程度であった。多数採集していないので「何ともいえないが、要するに他地域のものとは比べて極めて特異というの少し大袈裟だ」と私は思う。

以下の記録の書きあらわし方は本誌p.126と同じである。

1. ダイミョウセセリ 多数(目) 麓山
2. キマダラセセリ 多数(目) 麓山
3. ヒメキマダラセセリ 多数(目) 麓山
4. イチモンジセセリ 多数(目) 麓山
5. モンシロチョウ 多数(目) 各地
6. スジグロシロチョウ 多数(目) 各地
7. モンキチョウ 1♀ ⊙(飽)(採)・5exs.(目) 麓山部落
8. ヒメウラナミジャノメ 1♂ ⊙(採) 三沢
9. ヒメジャノメ (記録もれ)
10. コジャノメ 2♂ ⊙(採) 麓山
11. ヒカゲチョウ 1♂ ⊙(採) 皆野駅付近, 2♂ ⊙(採) 麓山,  
その他多数(目)
12. クロヒカゲ 1♂(目) 皆野駅付近, 2♂ ⊙(採) 麓山, 他多数(目)  
\*麓山下部でヒカゲチョウが多くクロヒカゲが少く、上部で逆  
転して前種少く後種多い。
13. ヒオドシチョウ 2exs.(目) 麓山
14. ルリタテハ 1ex.(目) 麓山
15. ホシミスジ 3♂ ⊙(採)・多数(目) 麓山
16. テングチョウ 1ex. ⊙(採)・5exs.(目) 麓山
17. アサマシジミ 10♂ ⊙⊙・1♀ ⊙(採) 麓山
18. オオミドリシジミ 1♂ ⊙・1♂ ●(採) 麓山
19. ウラナミアカシジミ 1♂ ⊙(採) 谷津
20. ウラゴマダラシジミ 2♂ ⊙(採) 麓山(普通型)
21. ツバメシジミ 2♂ ⊙・1♀ ● 中尾
22. ルリシジミ 1♂ 中尾

# 美の山(叢山)採蝶記

市川和夫

1976年6月17日(晴), 秩父盆地の東端に標高583mながら目立つ山容を示す美の山を訪れる機会に恵まれた。埼玉地方の数少ないアサマジミの産地として紹介された叢山は、近年自動車道が完成し、サクラなどを植栽し地元では美の山公園と改称(?)されてしまった。

乱獲と開発の波を受けて、この山の蝶達の現状は一体どうなっているかが気掛りであったが、松本和馬氏が3年前の同月同日に訪れた際の採蝶記録を公表されたので、今年は季節の違みが7日~10日遅れているらしいことや、私が訪れたのは樹林内の狭い歩行者用登山路で、しかも午後2時から4時30分の間という様に、調査の条件が違ふことを付記し当日採集あるいは確実に目撃できた蝶などについて記録する。同行されたト沢美久、岩田敏、小杉昭光、牧野彰吾の諸氏に調査にあたって便宜を計られたことを感謝する。記録に用いた記号などは松本和馬氏の報告に準ずる。

- ① ダイミョウセセリ 多数 (目) 山麓~山頂
- ② ヒメキマダラセセリ 1♂ ⊙ (採) 中腹(ウツギの花で吸蜜), その他数個体 (目)
- ③ アオバセセリ 2 exs. ⊙ (目) 中腹(山中のウツギの花で吸蜜)
- ④ イチモンジセセリ 数個体 ⊙ (目) 山麓~山頂
- ⑤ スジグロシロチョウ 1♂ ⊙ (採)・多数♀♂ ⊙ ⊙ (目) 中腹~山頂
- ⑥ モンキチョウ 2 exs. ⊙ (黄色と白色) (目) 山頂付近
- ⑦ モンキアゲハ(春型) 1♀ ● (採) 山頂(アサミに訪花)
- ⑧ キアゲハ 3 exs. ⊙ (目) 山頂
- ⑨ ヒメウラナミジャノメ 数個体 ⊙ (目) 山麓~中腹
- ⑩ コジャノメ 1♂ ⊙ (採) 中腹, 他数頭 (目) 中腹~山頂
- ⑪ ヒカゲチョウ 1♂ ⊙ (採) 中腹(ウツギの花で吸蜜)
- ⑫ クロヒカゲ 数個体 ⊙ (目) 山頂付近
- ⑬ イチモンジチョウ 1 ex. ⊙ (目) 中腹(ウツギの花で吸蜜)
- ⑭ メスグロヒョウモン 1♂ ⊙ (採) 中腹(占有行動らしい動作がみられた)
- ⑮ スミナガシ 1 ex. ⊙ (目) 中腹
- ⑯ ホシミスジ 1 ex. ⊙ (採)・その他数頭 (目) 中腹~山頂
- ⑰ アサマジミ 1♂ ⊙・1♀ ⊙ (採) その他2♀ ⊙ (目)
- ⑱ アカシジミ 数個体 ⊙ (目) 山麓
- ⑲ ミズイロオナガシジミ 1♂ ⊙・2♀ ⊙ (採) 中腹
- ⑳ ウラゴマダラシジミ 1♀ ⊙ (採) 中腹
- ㉑ ルリシジミ 1♂ ⊙ (目) 中腹(ウツギの花で吸蜜)
22. アサギマダラ 1 ex. ⊙ (採) 中腹(エゴツキに訪花, 吸蜜か?)

○は3年前の松本の記録にみられる種であることを示す。オオミドリシジミとウラナミアカシジミは見られなかった。アサマジミについての前頁に松本が述べた意見に同感であり、食草の自生地と蝶の保護を地元の関係者に通告すると共に本誌読者にもうたえたい。

# ギンイチモンジセセリの採集記録

松本 和馬

今年になって県内2ヶ所でギンイチモンジセセリを探してみたので、その調査結果を報告すると共に、過去に筆者が採集または目撃したものも記録することにした。

(Ⅰ) 1976年4月29日 戸田市下笹目 (一部和光市が含まれる。笹目橋の西側の荒川北岸堤防内)

ギンイチモンジセセリとミヤマチャバネセセリが荒川沿岸の各地で採れているが現在下流ではどこまで居るのか興味があり探してみた。両種ともススキ(アブラススキか?)の枯れた株からのみ見つかったが、広く分布するヨシは食草としないのか、いくらたいてみてもヨシからは出てこない。以下、当日の記録。

ギンイチモンジセセリ 7♂⊙・1♀⊙ (採), 6 exs. ⊙⊙● (目)

ミヤマチャバネセセリ 1♂⊙ (採), 1 ex. ⊙ (目)

モンキチョウ(黄色) 2 exs. (目)

スジグロシロチョウ 1♀ ⊙ (捕)

モンシロチョウ 1♂ ● (目)

ツバメシジミ 2♂・1♀ ⊙ (採), 5♂・1♀ ⊙ (目), ♀がテリトリーをつくってギンイチモンジセセリを追うのを2度観察した。

キダテハ 6 exs. (目)

(Ⅱ) 1976年5月1日 与野市上峰, 与野市八王子, 浦和市神田

この3地域にまたがる荒地・湿地で、荒川の産地とは耕地と宅地で隔てられるが、その間の鴨川沿岸にも発生に好適と思える場所が多いので探してみた。ここでもギンイチモンジセセリのススキへの執着(?)は下笹目の場合と同様であった。

ギンイチモンジセセリ 1♂ ⊙ (採)・3 exs. ⊙● (目) 神田, 1♂ ⊙ (採)・2 exs. ⊙⊙ (目) 八王子, 1♂ ⊙ (採) 上峰

ツバメシジミ 1♂・1♀ ⊙ (採) 神田, その他各地で約30 exs. (目)

(Ⅲ) 過去における採集例等の記録

1) 1973年7月22日 (千葉県)我孫子市利根川堤防内

ギンイチモンジセセリ 1♂・1♀ ⊙ (採)

ミヤマチャバネセセリ 1♂ (採)

チャバネセセリ 1♂ ⊙ (採)

その他、セアカオサムシ 1 ex. を堤防上の道で拾った。ミヤコグサが多かったがシルビアシジミは得られず。

2) 1973年5月6日 上尾市上野

ギンイチモンジセセリ 1♀ (採)

この個体は、採集する前にシオカラトンボに横取りされたので破損多く、鮮度は判定し難い。腹に卵が非常に多い。なおこの産地は雑木林に囲まれた狭い草地で非常に孤立的なのが興味深い。

3) 1971年5月30日 秩父郡大滝村大輪

ギンイチモンジセセリ 2 exs. (目)

4) 1969年4月29日 熊谷市見晴町

ギンイチモンジセセリ 1♀ ⊙ (採)

5) 1969年4月30日 (東京都) 八王子市 野依峠

ギンイチモンジセセリ 1ex. (目)

ツマキチョウ 1♀ ◎ (採)

コツバメ 1♀ ● (採)

なお、本報告中に使用した記号は ○は新鮮、●は汚損、◎はその中位の鱗粉鮮度と、また(採)は採集、(捕)は一応捕獲して確認し放したものを、(目)は確実な目撃を意味している。

## 信太利智氏から寄せられた 埼玉県産蝶類資料

原 聖 樹

信太利智(しだとしとも)氏は、蝶の飼育では特にセセリチョウの生態研究者として知られ、ユニークな報文を各誌に発表されているが、とりわけちみつなフィールド・ワークを基本とした氏のすばらしい観察眼は定評がある。

埼玉県動物誌(1977年刊行予定)の作成に際して、埼玉の蝶に関する資料の提供を同氏に依頼したところ、セセリチョウ類のすばらしい生態写真数葉と共に県内における諸記録が同氏から筆者宛に寄せられた。

ここでは、とりあえずその記録をメモしておきたい。ことに、埼玉産セセリチョウの幼生期に関する資料は皆無に等しい実情であり、この記録は貴重なものといえる。発表を快諾された信太利智氏に深謝したい。

1. ミヤマセセリ：コナラより1令幼虫 1ex. V-15 '71 [北野] (採集・観察者は信太利智氏、以下同様)
2. ダイミョウセセリ：ヤマイモより終令幼虫 1ex. (巣からはなれて摂食中) VII-7 '68, 1♀ 3♂♂ V-27 '67 [飯能]
3. ギンイチモンジセセリ：1♀ V-15 '71 [北野]
4. ホシチャバネセセリ：終令幼虫 1ex. (オオアブラスキを摂食中)・終令幼虫 2exs. (オオアブラスキの巢中に休止) V-27 '67, 1♂ IX-3 '67 [飯能] (1970年以後見られず、絶滅が懸念される)。
5. ホソバセセリ：卵 27個 (ススキの葉上) VII-30 '72, 蛹 2exs. (ススキの巢中) VII-1 '73, 1♀ VII-23 '67, 1♂ VII-5 '71 [飯能]
6. キマダラセセリ：ススキより終令幼虫 1ex. V-15 '71 [北野]
7. ヒメキマダラセセリ：1♂ V-25 '67, 6♂♂ V-27 '67, 3♂♂ VIII-8 '67 [飯能]
8. コチャバネセセリ：アズマネザサ葉鞘に1卵 VIII-8 '67, 1♂ V-21 '67, 1♂ VII-23 '67 [飯能] 1♀ V-15 '71 [北野]
9. ミヤマチャバネセセリ：ススキより終令幼虫 1ex. X-10 '69 [飯能], 1♂ V-15 '71 [北野]
10. キアゲハ：1♂ VI-9 '68 [飯能]

10. モンキアゲハ : V-21 '67 天覽山登口のうす暗い林下で新鮮な1♀がカラスアゲハ1♂に追飛され、もっせあっているのを確実に目撃。
12. モンシロチョウ : 1♂ V-15 '71 [北野]
13. トラフシジミ : 1♀ V-15 '71 [北野]
14. ベニシジミ : 1♂ V-15 '71 [北野]
15. クロシジミ : 1♀ VII-23 '67 [飯能]
16. ツバメシジミ : 1♀ V-15 '71 [北野]
17. コミスジ : 2♀♀ V-15 '71 [北野]
18. イチモンジチョウ : 1♀ 1♂ V-27 '67 ・ 1♂ VII-25 '71 [飯能]
19. ヒメウラナミジャノメ : 1♂ V-21 '67 ・ 2♂♂ V-27 '67 [飯能]  
1♀ 1♂ V-15 '71 [北野]
20. クロヒカゲ : 1♂ V-27 '67 ・ 1♂ VII-23 '67 [飯能]
21. サトキマダラヒカゲ : 1♂ V-15 '71 [北野]
22. コジャノメ : 1♂ V-27 '67 ・ 1♂ V-3 '71 [飯能],  
1♂ V-15 '71 [北野]

(信太利智 〒280 千葉県真砂3-17-3-202)

## オオイチモンジ 破不山 で採れる

市川 和夫

埼玉県のおオイチモンジについては築山洋(1968)が Insect Mag. No. 73 で指摘し、筆者(1973)が埼玉県動物誌仮目録 No. 3 に記述したように、次の2つの記録がみられた。

(1) 渡辺睦邦(1931)七月下旬秩父の蝶 Zephyrus 3 (3/4): 283-284 ---- (1931年7月26日より6日間橋本を中心に採集を行い----(中略)----おオイチモンジ上中尾にて1頭みとめたのみ)

(2) 朝比奈正三、朝比奈正三(1933)奥秩父の昆虫雑誌 昆虫界 1 (6): 630-636 ---- (1933年7月下旬に埼玉県に含まれる奥秩父各地を採集のため訪れた----(中略)----破不山頂(2317m)では一頭の破損したオオイチモンジ(Limenites populi ussuriensis Staudinger)がアキアカネと共に舞っ

ているのが見られた。

以上の2つの貴重な報告がされたまま、以後は本種についての情報がとぎれていたが、実は朝比奈博士が目撃された場所と一致する破不山でほぼ完全な1♂が、今から10年ほど前に採集されている事実を知り得たので記録する。

オオイチモンジ *Limenites populi jezoensis* Matsumura

採集個体: 1♂ (ほぼ完全、鮮度中位)

採集場所: 破不山(2317m)

同年月日: 1964年(昭39)7月23日

採集者: 鈴木淳二(浦和市本太1-23-13 奥田アパート)

当該標本は県立熊谷高校生物教室に保管されている。

鈴木淳二氏の功績を紹介すると共に標品閲覧等の便宜を計って下さった同校生物担当高橋重男氏に感謝する。

× × × × ×

訂正 前号120頁ウスイロコマチウの採集者名は柴谷肇一氏です、謹んで訂正いたします。

埼玉蝶類談話会